

理数科1年SRM「ミニ探究発表会」(12/19)

12月の取組ではありますが、紙面の関係で2月発行版での紹介となります。ご了承ください。

12月19日(木)6・7限目にミニ探究発表会が実施されました。このミニ探究発表会は「今年度より学校設定科目(SRM)で実施されたプログラム“ミニ探究”の研究報告会を行うことによって、次年度のSSRでの探究活動に繋げる。また、発表スキルを高める一助とすること」を目的とした発表会です。生徒達は約2ヶ月間のSRMで、数学・化学・生物・物理の4分野にそれぞれ分かれミニ探究を体験しました。ミニ探究のプログラムの中で生徒達は“まとめる”“表現する”を意識して取り組み、研究の成果を論文やポスターでどのようにまとめて発信していくかを学びました。生徒達は自分たちの研究内容を伝える楽しさや難しさを感じておりました。今回の発表会での気づきを次年度のSSRに活かしてくれることを期待しています。

【各分野のテーマ】

数学: 円周率      化学: 水      物理: ダイオード  
生物: ミヤザキサンショウウオ



都城市 池田宜永市長による講演会(1/15)

1月15日(水)、池田宜永都城市長による講演会が開催されました。本校OBでいらっしゃる池田市長はこの講演で、自治体経営の重要性や人口減少問題、そして若者への期待を語ってくださり、参加した生徒たちにとって大変有意義な機会となりました。

池田市長は、「自治体も企業のように経営視点を取り入れるべき時代に入った」とおっしゃられており、自治体運営において市民の幸福と地域の発展を目指すべきだと説明されていました。都城市の職員や関係者の人材育成を重視し、能力を高めることで地域全体の成長につながると語り、人材が持つ力の重要性を語られました。

また、「ヒトがすべての基盤である」と述べ、若者には自分自身を磨く努力が必要であること。また、小・中学校時代に学んだ「当たり前なこと」を大人になってからも大切にすることが、社会での成功に直結し、AI技術が発展する現代においても重要になってくる。とおっしゃられ、うなずきを見せた生徒が多くいました。

普通科探究プログラム「郷土探究」でも今後ともお世話になります。



普通科2年郷土探究「市役所へのプレゼン」(1/31)

普通科2年「総合的な探究の時間」で行っている郷土探究の成果を市役所に提案する「市へのプレゼン」が1月31日(金)に開催されました。市役所9部署に対し、1年間各種調査や実地検証を行い、都城市をよりよくするためのアイデアを、根拠に基づいた形で提案するものです。

各班趣向を凝らしたポスターで、プレゼンテーションを行いました。プレゼンスキルの向上だけでなく、質疑応答への対応力も、社会に出る上で必要となります。「学力」を超えたジェネリックスキル、それは今や様々に形を変え、受験でも問われる力となっています。本校では探究活動を人材育成のため、進路実現のための大きな柱と捉えています。今回様々な指摘を受け、さらに改善したいと感じた班も多かったのではないのでしょうか。それが「レジリエンス」の種です。来週の「学習成果発表会」に向け、さらに改善を加えてください。



市役所担当者の皆様には、一年間様々なサポートをいただき、感謝申し上げます。高校生の社会参画が今後もっと発展することを願い、本校でも推進していきたいと考えております。



なお、「国スポ・障スポ」班のプレゼンが、UMKテレビ番組「のびよ! みやざきっ子」からインタビューを受けました。番組MCのジェイミーさんから生徒たちへ、「どこからアイデアを出してきたのか、苦労したことはどんなことがあったか」と聞かれ、肩に力が入ってはいましたが、堂々と答えることができました。放送日は2/16(日)です。

学習成果発表会 リニューアル!

毎年2月に実施しています「学習成果発表会」。これまでは高校2年生の探究の成果を、高校1年生、中学3年生に向けて発表する機会でした。

今年度からSSHということで内容をリニューアルします! 高校2年生の成果発表に加え、同じく探究活動「自然科学探究(SKT)」を行っている中学生も発表も加わりました。中学1年、中学3年生は、代表者5名がプレゼン発表を行います。高校生を含む全校生徒の前で中学生が発表する機会は、これまでの学校行事でもなかなかありませんでしたね。成長のチャンスです! 頑張ってください! 中学2年生は来年度まで続くSKTの中間発表をポスターで行います。これも初めての経験ですね! SSH1期生となる高校1年生(理数科)も研究計画発表をポスターで行います。先輩後輩、意見が飛び交い、「知の継承」が行われる時間にしてください。詳細は3月、第9号で。

